

「西だより」が創刊100号になりました。編集長として、この機会に出来たこと大変光栄に思っています。

この「西だより」は西地域の皆様と親しくお会いできる紙面として、どのような内容が喜んで頂けるのか、編集会議ではいつも議論沸騰です。

地域の様相はどんどん変わっています。次の200号では地域がどんな進化を遂げているのでしょうか。編集委員一同、これから紙面作りに皆様からのご希望を反映させながら、次のステップとしていたいと意気込んでおります。

鶴瀬西地域が大きく変貌する中、その様子を紹介し記録していくことは、「西だより」の大切な使命であり、まちづくりの一助であります。さらに市民に愛され、紙面が充実することを期待しています。

「西だより」が創刊100号になります。編集長として、この機会に出来たこと大変光栄に思っています。

この「西だより」は西地域の皆様と親しくお会いできる紙面として、どのような内容が喜んで頂けるのか、編集会議ではいつも議論沸騰です。

地域の様相はどんどん変わっています。次の200号では地域がどんな進化を遂げているのでしょうか。編集委員一同、これから紙面作りに皆様からのご希望を反映させながら、次のステップとしていたいと意気込んでおります。

鶴瀬西地域が大きく変貌する中、その様子を紹介し記録していくことは、「西だより」の大切な使命であり、まちづくりの一助であります。さらに市民に愛され、紙面が充実することを期待しています。



さうに愛され、充実した紙面を

教育部長 山岸 仁史

(H17・11～20・3担当)

第1号創刊当時、タイトルをはじめ、紙面構成や内容など、編集委員の方々と熱い議論を交わしながら作り上げたことを思い出します。

鶴瀬西地域が大きく変貌する中、その様子を紹介し記録していくことは、「西だより」の大切な使命であり、まちづくりの一助であります。さらに市民に愛され、紙面が充実することを期待しています。

地域の身近な情報紙として

政策企画課主査 佐藤 武士

(H20・4～25・3担当)

「つるせ西だより」記念すべき100号の発行おめでとうございます。紙面編集は私自身も4年間携わり

テーマや紙面構成など苦労

したことを思い出します。これからも、地

域の身近な情報紙として役立つよう、紙面

の充実に努めていただければと思います。

編集委員の皆様、これからも取材や紙面編

集をよろしくお願い致します。

私は、実力派職員の後任で

不安一杯でしたが、編集委員の方々の真摯

から

を繋ぐ役割を担ってまい進してください。

フレーフレー「西だより」!!

地域をつなぐ役割を担つて

元職員 伊藤 真弓

(H20・4～23・3担当)

100号、おめでとうございました。紙面編集は私自身も4年間携わり

テーマや紙面構成など苦労

したことを思い出します。これからも、地

域の身近な情報紙として役立つよう、紙面

の充実に努めていただければと思います。

編集委員の皆様、これからも取材や紙面編

集をよろしくお願い致します。

私は、実力派職員の後任で

不安一杯でしたが、編集委員の方々の真摯

から

を繋ぐ役割を担つてまい進してください。

フレーフレー「西だより」!!

新しい発見の場として

元職員 伊藤 真弓

(H20・4～23・3担当)

私は、実力派職員の後任で

不安一杯でしたが、編集委員の方々の真摯

から

を繋ぐ役割を担つてまい進してください。

フレーフレー「西だより」!!

いろいろな経験を

葛原 裕子(鶴瀬西2)

(H20・4～25・3担当)

10年ほど前、地域の子ども会の役員を引き受けたことがきっかけで、5年間編集のお手伝いをしました。

「西だより」を通してこれまで知らなかつた人に出会い、新しい場所を

「西だより」を読んで高齢化などにより地域性の持つ意味も違つてくるのでしあが、見落としがちな日常のやわらかなことを拾い上げて、活字にして頂かたと願つています。

高齢化などにより地域性の持つ意味も違つてくるのでしあが、見落としがちな日常のやわらかなことを拾い上げて、活字にして頂かたと願つています。

私は、実力派職員の後任で

不安一杯でしたが、編集委員の方々の真摯

から

を繋ぐ役割を担つてまい進してください。

フレーフレー「西だより」!!

これからも楽しみに

上杉 尚子(関沢3)

(H17.11～20.3)

100号おめでとうございます。

以前、編集をお手伝いすることがあり、地域の方々と接して、広くて深い話が聞けたことは、大きな宝物になりました。

ある時の特集で、西地域の名所ポイントを地図入りで紹介する機会があり、関沢小学校の南側を取り上げたことがありました。毎年、紅葉の見事さに思わず立ち止まって見とれてしまいます。秋になると、その時のことをいつも思い出します。

私は、実力派職員の後任で

不安一杯でしたが、編集委員の方々の真摯

から

を繋ぐ役割を担つてまい進してください。

フレーフレー「西だより」!!

新規開拓の場として

高本 美奈子(関沢3)

(H17.11～22.6)

「つるせ西だより」が100号おめでとうございます。

私は、実力派職員の後任で

みなandanと一緒に富士見市の新しい発見をしたり、気になっていたことがわかつたり、皆さん情報通でとても勉強になりました。

私は、実力派職員の後任で

不安一杯でしたが、編集委員の方々の真摯

から

を繋ぐ役割を担つてまい進してください。

フレーフレー「西だより」!!

歴代編集委員

所長 清水 和夫



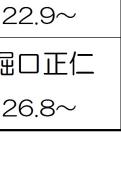
☆現編集委員

上杉尚子 H17.11～20.3



☆鈴木裕 H17.11～

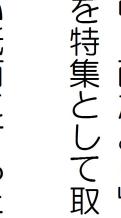
栗原満生 H17.11～26.3



☆葛原裕子 H17.11～23.3

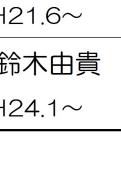
広沢享子 H17.11～23.3

川出達 H17.11～22.6



☆萩原弘 H17.11～

☆両角秀子 H20.6～

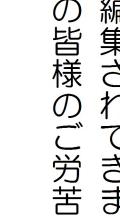


☆荻島孝亮 H21.6～

☆熊井則子 H22.9～

高本美奈子 H22.12～24.3

☆吉田信一郎 H22.12～



☆鈴木由貴 H24.1～

☆堀口正仁 H26.8～

☆川上喜久治 H26.10～



「つるせ西だより」が早いもので第100号を迎えることになりました。

この間、鶴瀬西地域では土地区画整理事業をはじめ鶴瀬第一回地建替え事業、上沢小学校と鶴瀬小学校の統廃合など、富士見市の中でも田まぐるしく変化を続けてまいりました。そうした中「西だより」は、市民の目線で、その時々の旬な話題を特集として取り上げてまいりました。

誰にでも分かりやすく、また、見やすい紙面にするため、編集会議は、和やかな雰囲気の中でも時には厳しい意見が交わされ、素晴らしい紙面として編集されてきました。編集に携わってこられた編集委員の皆様の「西だより」は、市民の目線で、その時々の旬な話題を特集として取り上げてまいりました。

「つるせ西だより」が早いもので第100号を迎えることになりました。

この間、鶴瀬西地域では土地区画整理事業をはじめ鶴瀬第一回地建替え事業、上沢小学校と鶴瀬小学校の統廃合など、富士見市の中でも田まぐるしく変化を続けてまいりました。そうした中「西だより」は、市民の目線で、その時々の旬な話題を特集として取り上げてまいりました。

誰にでも分かりやすく、また、見やすい紙面にするため、編集会議は、和やかな雰囲気の中でも時には厳しい意見が交わされ、素晴らしい紙面として編集されてきました。編集に携わってこられた編集委員の皆様の「西だより」は、市民の目線で、その時々の旬な話題を特集